

事務事業名	公共施設(交流センター)修繕事業	所属部	政策企画部	所属課	地域振興課
政策名	総合計画体系 (I) 市民と行政の協働によるまちづくり《住民自治》	所属G	地域振興G	課長名	小川 忍
施策名	(01) 市民が主役のまちづくりの推進	担当者名	石田 誠	電話番号(内線)	0854-40-1013
基本事業名	(003) まちづくり活動の環境整備	予算科目	会計 011053001 款 項 目 中事業	3517	公共施設修繕事業

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(21年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(年度~年度)	《内容》 交流センター施設の修繕を行う 《業務の内容》 ①修繕箇所のとりまとめ・調査 ②修繕実施(必要に応じて工事請負契約) ③施工管理 ④検査 ⑤支払い	H22年4月より交流センターとなった施設については、老朽化等により修繕が必要な部分が多数ある。また、地域自主組織から要望も強く出されていた。

(2) トータルコスト

① 事業費の内訳(概要)	交流センター施設に必要な修繕工事費 幡屋・塩田・海潮・日登・掛合 16,805千円 (※H22繰越 きめ細かな交付金) 海潮・塩田・八日市・三新塔・斐伊・日登・西日登 田井・波多・入間 6,849千円(補正対応等)	② 延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	各総合センターで管内の状況や要望を取りまとめ、地域振興課で市全体の調整を行い、必要な修繕工事を実施する。
事業費内訳	国庫支出金 千円 108,275 県支出金 千円 13,477 地方債 千円 16,805 その他 千円 2,985 一般財源 千円 1,089 事業費計(A) 千円 108,275	正規職員従事人数 人 4 延べ業務時間 時間 363 人件費計(B) 千円 1,384 トータルコスト(A)+(B) 千円 109,659	21年度(決算) 13,477 22年度(決算) 16,805 23年度(決算) 2,985 24年度(計画) 5,000 25年度(計画) 0 全体計画 0

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	23年度実績(23年度に行った主な活動)	交流センター施設の修繕
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	交流センター施設の修繕(※各総合センターで実施)	
目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	交流センター施設	
	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	地域自主組織の活動拠点施設として機能回復・向上を図る	
上位目的	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	施設を充実することにより地域活動の活性化を図る	

指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
⑤ 活動指標							
ア 工事等金額	千円	108275	14566	23654	5000		
イ							
ウ							
エ							
オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	交流センター施設
	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	地域自主組織の活動拠点施設として機能回復・向上を図る
上位目的	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	施設を充実することにより地域活動の活性化を図る

指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
⑥ 対象指標							
ア 交流センター施設数	施設	29	29	29	29	29	29
イ							
ウ							
エ							
オ							
⑦ 成果指標							
ア 修繕を実施する施設数	施設	28	10	4	4	4	0
イ							
ウ							
エ							
オ							
⑧ 上位成果指標							
ア 過去1年間に地域活動に参加した市民の割合		66.7	69.9	73.9	72	73	75
イ							

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
このまま放置しておく利用者に危険を及ぼすものもあり、特に屋根、外壁や窓枠については早急な対応が必要。	各総合センターとの協議により、施設修繕の優先順位をつけて予算配分をしている。	交流センターの新設と改修(修繕)の考え方を示すよう意見をいただいている。

事務事業名	公共施設(交流センター)修繕事業	所属部	政策企画部	所属課	地域振興課
-------	------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 交流センターを運営するため必要である。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 市有施設であるため、所有者である市が実施する必要がある。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 修繕箇所の要望を取りまとめ、現地調査のうえ選定した。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 本事業により必要な施設修繕が実施できる。これにより、地域自主組織が安心して活動を展開でき、地域活動の活性化が図られる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 地域自主組織の活動支援として喫緊の課題である。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 類似する事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 雲南市全体の公共施設修繕計画を立てることにより、削減される可能性がある。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 必要最小限の関わりをしている。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 市有施設であり、市が全額負担する。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成22年4月に交流センターがスタートしたが、施設修繕が隔々まで行き届いていない状況ではないため、必要に応じて施設修繕をしていく必要がある。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		●																				
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 市全体の公共施設修繕計画の策定																							